

テックスビジョン2003ミカワ ファッショコンテスト inラグーナ蒲郡

テックスビジョンは、三河織維産地の連帯強化・高付加価値商品の開発などにつなげるため、毎年開催している繊維のお祭りです。その中のファッショコンテストを、今年はラグーナ蒲郡で開催いたします。デザイナーの卵たちが、三河の織物をいかにデザインに生かすか、お楽しみに。

とき 10月11日(土)
午後5時～

ミカワ・テキスタイル・ネットワーク
協議会(MTN協議会)

ホームページ

市内の繊維業者を広く紹介するホームページ「夢織人」の内容



▲棉の輪をひろげよう委員会
ホームページ

に、「棉の輪をひろげよう委員会」(<http://www.yumeoribito.jp/committee/>)が新たに加わりました。

日本の棉の種類は、30種類程度と言われています。棉の輪をひろげよう委員会では、日本に棉が初めて伝わったといわれる西尾の天竹神社から種(地棉三河種)をいただき、全国の希望者にお配りしています。そして、その栽培方法、成長の過程について意見交換をしています。

気温、湿度なども異なる地域で三河の棉がどのように育つか楽しみます。

織柄デザイン

コンテスト

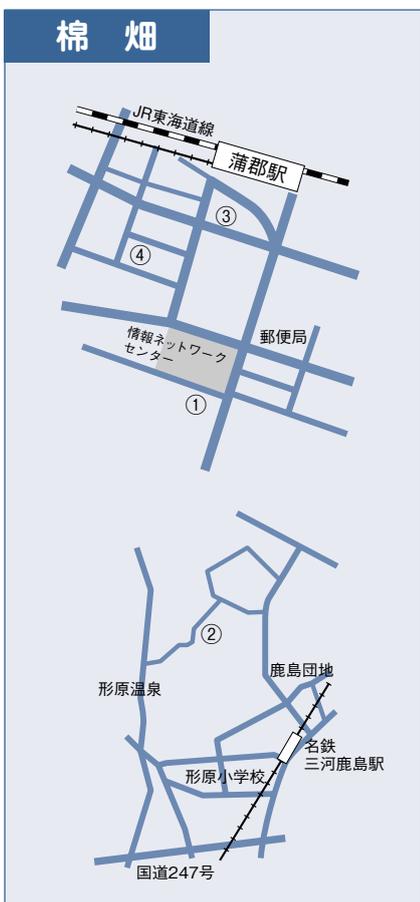
昨年10月から今年の5月にかけて実施した、パソコンを使って布の織柄をデザインするコンテスト「織柄デザインコンテスト」の入賞作品が決定いたしました。全国から514もの作品の応募があり、その中から選ばれた優秀な作品を夢織人のホームページ(<http://www.yumeoribito.jp/>)で紹介しています。

織柄をデザインするソフト「チェック&ストライプPRO」につきましては、引き続き無料配布しておりますので、ぜひ、一度お試しください。

棉の栽培

「棉の見える風景作りを目指して」を合言葉に、今年市内4カ所に棉畑を設けました。

場所は、①港町竹島ふ頭内手織場西②一色不燃物処理場内③蒲郡駅南口駐輪場南④港町杉本マンション西です。もう、すでに少しずつ棉の花が咲いてきています。恥ずかしそうに下を向いて咲く黄色のかわいらしい花をどうぞご覧ください。9月になると、花を



▼種まき



▲棉



咲かせていた部分に青いコットンボールが膨らんできます。10月ごろには、そのコットンボールがはじけ、真っ白な棉が顔を出します。緑の畑に白い棉。このコントラストをお楽しみください。